



いちき串木野市 社協だより

編集・発行

社会福祉法人

いちき串木野市社会福祉協議会

いちき串木野市新生町183番地

串木野高齢者福祉センター内

☎0996-32-3183

赤十字活動資金報告

令和7年度いちき串木野市地区実績額

4,068,297円 (R7.6月23日現在)


本年度も住民の皆様をはじめ、各自治会及び赤十字奉仕団のご協力により寄せられた会費及び活動資金は、全額を日赤鹿児島県支部へ送金いたしました。

この資金は、災害発生時には、**救護班派遣活動**や**心のケア要員の派遣**、**被災者への救援物資配布**、平時には救急法等講習会、青少年赤十字活動、奉仕団(ボランティア)の養成等に使用させていただいております。

また、**いちき串木野市内**でも、火災、床上浸水等の被害を受けた世帯へ、救援物資をお届けしています。

皆様の温かいご協力に感謝申し上げます。

災害義援金等報告

令和6年能登半島地震災害義援金

2,780,798円 (R7.6月末 累計)

令和6年9月能登半島大雨災害義援金

224,819円 (R7.6月末 累計)

ウクライナ人道危機救援金

628,325円 (R7.6月末 累計)

2025年ミャンマー地震救援金(期間終了)

4,968円 (R7.6月末 累計)

義援金(国内)については、被災者へ金銭で支給されます。

救援金(海外)については、被災者を支援する活動費に使われます。

義援金等にご協力いただきありがとうございます。



会長就任のあいさつ

いちき串木野市社会福祉協議会 会長 湊泊 昭子

このたび、令和7年6月26日に開催されました理事会において、いちき串木野市社会福祉協議会会長に再び選任されました。

その責務の重大さを痛感し身の引き締まる思いであります。

近年、少子高齢化が急速に進み、一人暮らし世帯、認知症の人口、経済的貧困家庭など、さまざまな課題や重層化する課題を抱えた人びとが増加傾向にあります。

多様化する社会で、公的支援の充実とともに地域に根ざした住民一体となった福祉活動を推進する、社会福祉協議会の役割は大きくなっています。

また、地球規模の気候変動により多発化、甚大化する自然災害や火災などの被災者への支援や持続可能な発展目標(SDGs)に対する個々の取組もより一層求められています。

本会では、「あなたらしく笑顔で暮らせる福祉のまちづくり～よりそう、ささえあう、つながる～」をスローガンに本市の地域福祉を推進する中核的な民間団体として、市民の皆様のお力添えをいただきながら、その使命を十分に発揮できるように役員、職員一丸となり努力を重ねてまいりたいと存じます。

何卒、市民の皆様方のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願いいたしまして、就任のあいさつといたします。

基本理念「あなたらしく笑顔で暮らせる福祉のまちづくり」～よりそう、ささえあう、つながる～

社会福祉法人 いちき串木野市社会福祉協議会 ☎ 代表 (0996) 32-3183

いちき串木野市ボランティアセンター／いちき串木野市共同募金委員会／日本赤十字社いちき串木野市地区／居宅介護支援事業所／デイサービス事業所／心配ごと相談所／

串木野高齢者福祉センター／市来高齢者福祉センター／働く女性の家 ☎(0996)32-7130

【本 所】 いちき串木野市新生町183番地 串木野高齢者福祉センター内

【市来支所】 いちき串木野市湊町1丁目102番地 市来高齢者福祉センター内 ☎(0996)36-4558

【ホームページ】 <https://ikusisyakyo.com>



【社協会員募集のお願い】

社会福祉協議会は、住民の皆様地域福祉活動への参加、協力、支援をしていただく会員制度で成り立っています。一般会員(一世帯200円以上)、特別会員(一団体5,000円以上)です。

8月に自治公民館宛の文書にて、ご案内いたします。

ご理解の上、ご加入いただき、ご支援をお願いいたします。

社協の福祉サービス事業 (令和6年度事業実施報告)

《地域福祉活動を支援しています》

- 16地区社協(地区まちづくり協議会)に福祉部を設置し、ひとり暮らし高齢者等、日常生活に支援が必要と思われる方への生活支援等を推進、助成。
- 子育てサロンを行っている2団体に助成。
- 高齢者193名に敬老祝い金を贈呈。
- ひとり暮らし高齢者を対象とした手作り給食会5カ所に助成。
- 金婚夫妻109組に御祝状、記念品を贈呈。
- バス停や公園等にベンチ3基設置。
- 生活支援コーディネーターを配置し207件の相談・調査の実施。市協議体会議への参加。
- 高齢者元気度アップ地域活性化事業実施。(個人1,666名、グループ123団体、介護人材122名の登録)
- 自分の判断に不安がある方等への金銭管理等の支援実施。(21名、334回)
- 子ども食堂へ1件助成。
- つどいの場等へぐりんぐりん号(移動販売車)運行実施。(21カ所 延べ利用者数8,415人)
- 安心安全福祉のまちづくり事業 5公民館へ手すり等設置・椅子等備品購入の助成。



高校生ワークキャンプ
～潮風園～



安心安全福祉のまちづくり事業
～手すり設置費用助成～



食の支援事業
～民生委員による食料仕分けの様子～

《ボランティア事業を推進しています》

(ボランティアセンター設置運営)

- ボランティア登録 個人63名、グループ41団体6,294名
ボランティア相談2,968件・実績2,953件
- 市内公立小中学校全校をボランティア育成事業協力校に指定し福祉教育、ボランティア活動への取り組みを実施。
- 小学生ボランティア体験教室・中学生福祉体験教室出前講座開催
- 高校生ワークキャンプ【宿泊介護体験】 ○ボランティアフェスタ開催

《在宅介護等サービスを行っています》

- デイサービス事業(通所介護・介護予防日常生活支援総合事業) ○居宅介護支援事業 ケアプラン作成
- 訪問給食サービス事業 虚弱な高齢者等に昼食と夕食を配食し安否確認の実施。
年間実利用者数161名

《低所得者等への資金の貸付を行っています》

- 小口資金貸付(限度額5万円) 1件 ○生活福祉資金の貸付 74件 ※3月末現在の貸付件数

《心配ごと相談事業(無料)を行っています》

- 一般相談・専門相談(弁護士・司法書士・社会保険労務士・税理士)154件

《その他の事業》

- 介護用ベッド・車いすの無償貸与 ○法外援護事業 ○一括指定管理(串木野・市来高齢者福祉センター・働く女性の家) ○共同募金運動 ○赤十字会員増強運動 災害援助 ○かごしま思いやりネットワーク事業
- 食の支援事業662件、1,479人へ配布 ○総合相談(よろず相談等)12件

令和6年度 資金収支計算書 (令和7年3月31日現在)**【収入】**

(単位:円)

勘定科目	決算額
経常活動による収入	146,304,842
会費収入	2,131,800
寄付金収入	2,132,626
経常経費補助金収入	22,279,613
受託金収入	60,187,877
貸付事業等収入	50,000
介護保険事業収入	59,309,462
受取利息配当金収入	32,974
その他の収入	180,490
施設整備等による収入	2,440,850
その他の活動による収入	17,068,360
積立資産取崩収入	11,870,652
サービス区分間繰入金収入	5,197,708
その他の活動による収入	0
前期末支払資金残高(前年度繰越金)	37,811,067
収入合計	203,625,119

【支出】

(単位:円)

勘定科目	決算額
経常活動による支出	151,037,593
人件費支出	91,858,073
事業費支出	54,957,866
事務費支出	1,724,429
利用者負担軽減額	27,213
貸付事業支出	50,000
助成金支出	2,420,012
その他の支出	0
施設整備等による支出	4,014,700
固定資産取得支出	3,998,300
その他の施設整備等による支出	16,400
その他の活動による支出	13,300,748
積立資産支出	5,818,000
サービス区分間繰入金支出	5,197,708
その他の活動による支出	2,285,040
支出合計	168,353,041

収入合計	203,625,119
支出合計	168,353,041
当期末支払資金残高	35,272,078

令和6年度 貸借対照表 (令和7年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	6年度末	勘定科目	6年度末
流動資産	46,200,088	流動負債	14,648,303
現金・預金	34,730,582	事業未払金	9,697,117
事業未収金	11,455,848	その他の未払金	571,260
未収金	0	預り金	28,400
立替金	13,658	職員預り金	631,233
		賞与引当金	3,720,293
		固定負債	34,604,740
固定資産	209,017,687	負債の部合計	49,253,043
基本財産	2,000,000		
その他の固定資産	207,017,687	純資産の部	
建物	3	基本金(一号基本金)	500,000
車両運搬具	4,877,191	森福祉基金	28,800,000
器具及び備品	1,845,355	国庫補助金特別積立金	3,564,705
ソフトウェア	2	その他の積立金	143,849,756
森福祉基金(国債)	0	次期繰越活動増減差額	29,250,271
生活援護資金貸付金	0		
積立資産	172,649,756		
退職手当積立基金預け金	27,594,710		
その他の固定資産	50,670	純資産の部合計	205,964,732
資産の部の合計	255,217,775	負債及び純資産の合計	255,217,775

※令和6年度いちき串木野市社会福祉協議会事業報告書、計算関係書類及び財産目録は、高齢者福祉センターにおいて閲覧することができます。

役員紹介 理事及び監事（任期 令和7年6月26日～2年間）

役員	氏名	推薦団体等	役員	氏名	推薦団体等
会長 (理事長)	湊 泊 昭 子	学識経験者	理事	小 原 良 則	市高齢者クラブ連合会
副会長 (理事)	福 田 清 宏	学識経験者	理事	田 中 俊 二	いちき串木野市福祉課
副会長 (理事)	尾 崎 法 一	市民生委員児童委員協議会	理事	鎬 流 馬 祐 二	日置地区歯科医師会
理 事	平 野 道 幸	市まちづくり連絡協議会	理事	福 屋 謙 一	学識経験者
理 事	塩 屋 か よ 子	市地域女性団体連絡協議会	監事	生 野 正 行	学識経験者
理 事	山 下 治 行	社会福祉法人照島会	監事	野 元 鉄 矢	学識経験者
理 事	枇 榔 秋 信	ボランティア団体			

生活困難対策支援事業が始まりました

令和7年度から、当社会福祉協議会では、不登校やひきこもり状態にある方やその家族をはじめ、生活困窮など様々な悩みにより生きづらさや孤独を感じている方の支援として、必要な情報の提供及び助言その他の各種福祉サービスの利用支援など、容易に相談できる環境を整備し、市や関係機関と連携した支援を行っています。

相談例⇒60歳の夫婦二人暮らしの世帯

＜困りごと＞

夫が長年勤めていた会社が倒産。夫はうつ病を発症。妻もパートで働いているが収支のバランスが崩れており、カードローン等の債務もある。

＜支援内容＞

①夫の精神不調の改善を図るため、健康増進課の保健師と精神科の受診に繋がるよう対応。

②収支については、福祉課の職員と収入と支出の状況を聞き取り、適切な金銭使途や就職に繋がるよう対応。

③その他、必要に応じて食料支援を実施。

相談ごとは、人それぞれです。当社会福祉協議会では、市や関係者との協働により、相談ごとに対応していきますので、お気軽にご連絡ください。

善意に感謝します

次の方々から、社会福祉協議会にご寄付をいただきました。ありがとうございます。
この寄付は、地域福祉活動やボランティア活動の支援など、身近な福祉のために有意義に使わせていただいています。ご支援をよろしくお願いいたします。
※届け出人が同意した方だけ掲載してあります。

【一般寄付金】 令和7年3月22日～6月21日受付分（敬称略）

寄付者名	寄附金
市来囲碁クラブ	5,000 円



【香典返し寄付金】 令和7年3月22日～6月21日受付分（敬称略）

寄付者名	故 人	住所等	寄付者名	故 人	住所等	寄付者名	故 人	住所等
濱 田 浩 代	濱 田 カズエ	大原南	徳 重 キイ子	徳 重 眞 一	内 門	内 田 修 一	内 田 イツコ	福 蘭
愛 甲 知律子	愛 甲 常 明	野 元	松 下 政 子	原 口 チエ子	松 山	小 村 正 博	小 村 和 子	浜 中
寺 田 安 江	松 岡 ナ ル	御倉町	國 生 康 代	國 生 隆	浜 中	田 代 智 子	入 江 辰 雄	海 瀬
南 タミ子	南 達一郎	京 町	溝 口 鈴 子	溝 口 健 幸	港 町	木佐貫 高 司	木佐貫 正 之	金 山
山 藤 國 人	山 藤 カズ子	潟小路	満 蘭 健士郎	満 蘭 ミ エ	寺 村	松 崎 てる子	松 崎 紀	平ノ木場
松 崎 恵 子	川 畑 啓 次	平ノ木場	西 優 子	西 則 文	浦 和	有 川 昭 一	有 川 ハマ子	松 原
山 神 哲 也	山 神 優	平 向	酒 匂 昌 恵	酒 匂 龍 治	金 山	濱 涯 優 子	濱 涯 三喜義	袴 田
橋 本 雄 二	橋 本 芳 子	袴 田	兼 田 公 昭	兼 田 工 ミ	木 屋	三 苫 チエ子	三 苫 安 昌	恵比須町